



# 平成23年6月期(第20期) 第2四半期 決算ハイライト

平成23年2月4日  
アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 連結キャッシュ・フロー計算書……………	9
	■ 連結 売上高の推移……………	3	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	10
	■ 連結 営業利益の推移……………	4	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	11
	■ 連結営業利益 増減要因分析…	5	■ 第20期 通期業績予想……………	12
	■ 連結キャッシュ・フローの推移…	6	■ (参考)単体 売上高・営業利益の推移…	13
	■ 連結損益計算書……………	7	■ (参考)単体損益計算書……………	14
	■ 連結貸借対照表……………	8	■ (参考)単体貸借対照表……………	15

# 連結業績ハイライト



## 売上高は1,579百万円 概ね年初の計画に近い水準で推移

- ・売上高は1,579百万円(前年同期比412百万円減少、 $\Delta 20.7\%$ )となりました。  
第1四半期におけるITソリューション事業の売上増による寄与もあり、前連結会計年度にて子会社4社を連結除外した影響額(前年同期の4社売上高合計816百万円)の半分程度の減少額となっております。
- ・ITソリューション事業は、当期は前期に取得した子会社1社の売上が加わっており、第1四半期における売上増による寄与もあることから、前年同期比42.9%の増収となっております。  
ITサービス事業は、情報処理サービスが堅調ながら、前連結会計年度にて子会社1社を連結除外したことによる影響で、前年同期比21.8%の減収となりました。

## 営業利益は前年比129百万円増 グループ全体で経費の適正化を推進

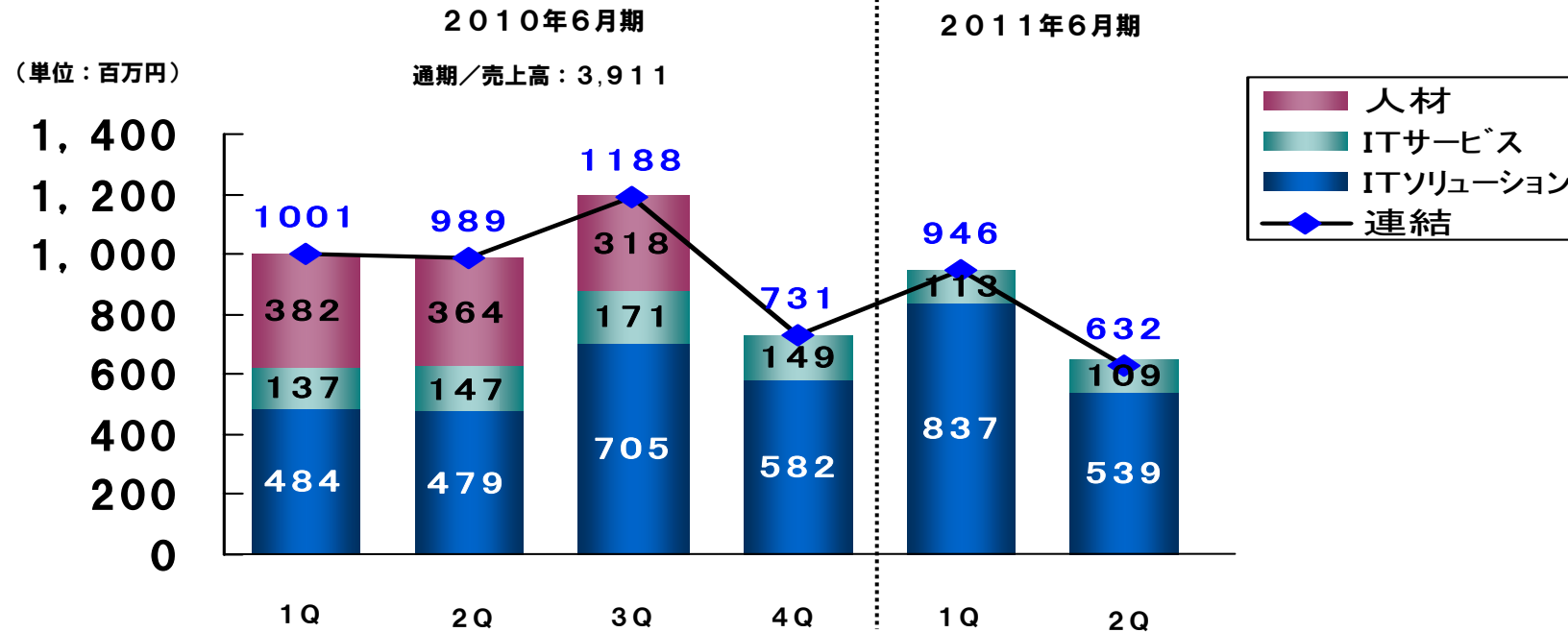
- ・営業利益は20百万円(前年同期は営業損失109百万円)となりました。  
経費適正化の推進に加え、第1四半期におけるITソリューション事業の売上増による寄与、赤字状態であった子会社4社の連結除外により改善しました。

(単位：百万円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第2四半期累計	第2四半期累計		
売上高	1,991	1,579	$\Delta 412$	$\Delta 20.7\%$
営業利益	$\Delta 109$	20	129	—
経常利益	$\Delta 89$	24	113	—
四半期純利益	$\Delta 26$	$\Delta 20$	5	—

# 連結 売上高の推移

第20期第2四半期  
決算ハイライト



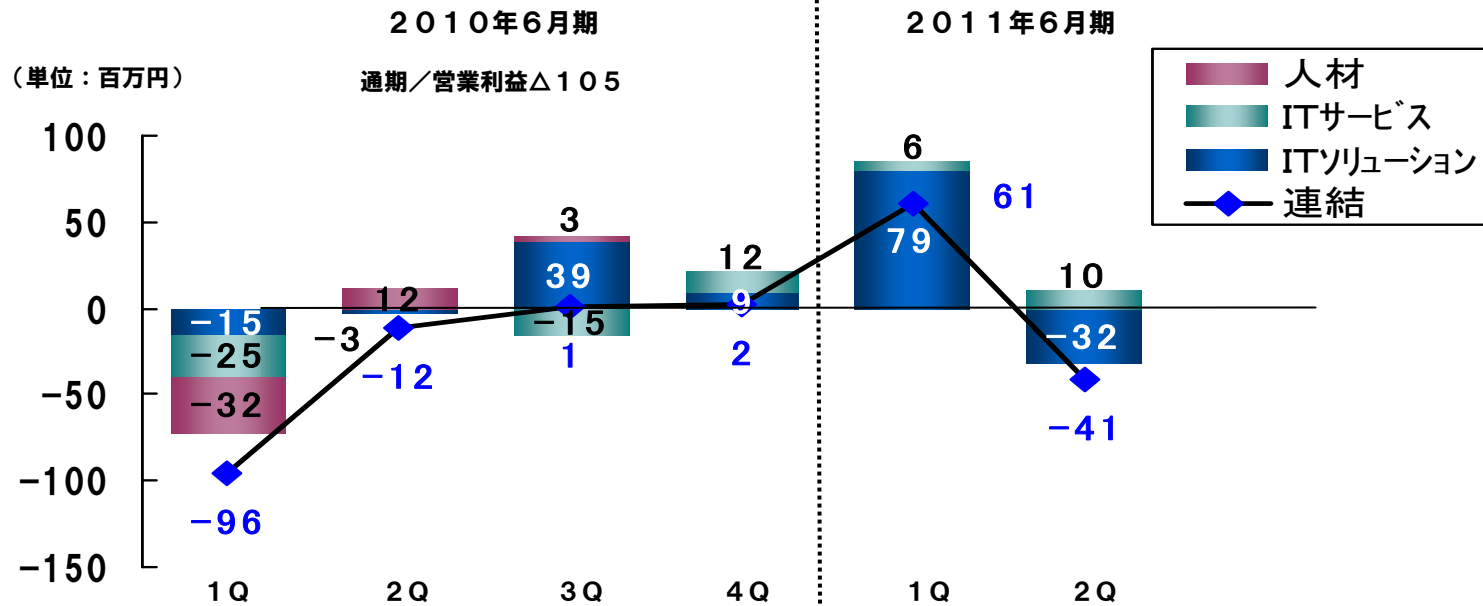
## 売上高

2011年6月期（第20期）第2四半期累計  
連結売上高 1,579百万円

人材3社、ITサービス1社減少の影響はあるものの、第1四半期のITソリューションの売上増により、第2四半期累計売上高は前年同期比で20.7%減に留まりました。

ITソリューション事業 1,377百万円  
ITサービス事業 223百万円

# 連結 営業利益の推移



## 営業利益

2011年6月期（第20期）第2四半期累計  
連結営業利益 20百万円

第1四半期のITソリューションの売上増による寄与、赤字状態であった子会社4社の除外により、第2四半期累計営業利益は前年同期比で129百万円増となりました。

ITソリューション事業 47百万円  
ITサービス事業 17百万円

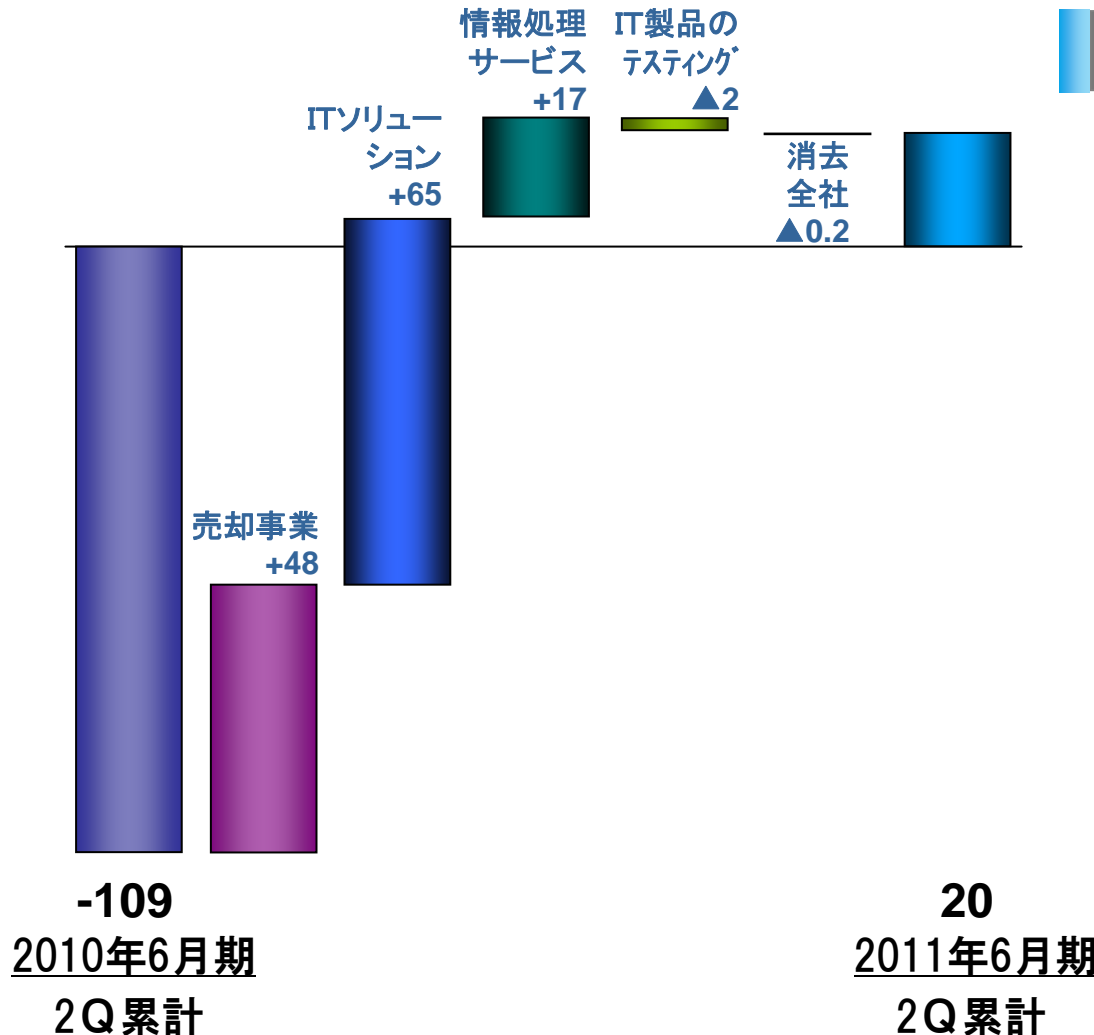
# 連結営業利益 増減要因分析



## 連結営業利益

前年同期比129百万円増

(単位：百万円)



## 主な増減理由

### ■ ITソリューション

第1四半期におけるアクモス株式会社のソリューション事業部の売上増が寄与し、前年同期比で売上高42.9%増となったため。

### ■ 情報処理サービス

小口案件が多いものの着実に取引案件を増やし、前年同期比で売上高26.2%増となったため。

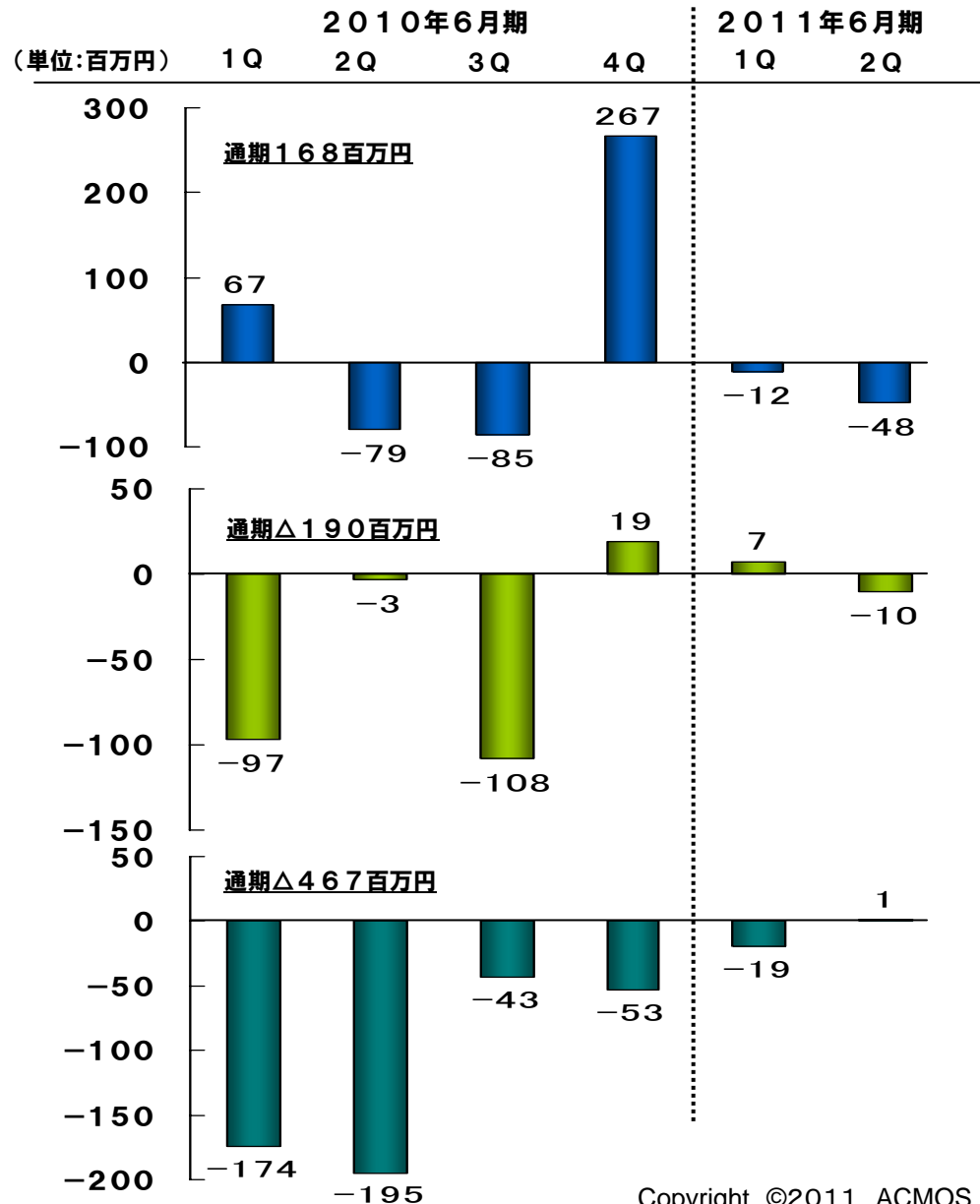
### ■ IT製品のテスト

前年同期比で売上高は11.6%減少するも、今期より実施の事業再構築において固定費削減を図っているため。

※2010年6月期において、赤字の状態であった人材事業会社3社、ITサービス事業会社1社を連結から除外しております。

# 連結 キャッシュ・フローの推移

第20期第2四半期  
決算ハイライト



## 営業キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第2四半期累計  
営業活動によるキャッシュ・フロー △60百万円

減価償却費	13百万円
のれん償却額	27百万円
本社移転費用	14百万円
売上債権の増加	10百万円
その他の負債の減少	29百万円
たな卸資産の増加	84百万円

## 投資キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第2四半期累計  
投資活動によるキャッシュ・フロー △2百万円

定期預金の払戻と解約による純収入額	28百万円
保証金及び敷金の差入による支出	23百万円
有形固定資産の取得による支出	8百万円

## 財務キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第2四半期累計  
財務活動によるキャッシュ・フロー △17百万円

長期借入金の返済額	37百万円
短期借入による収入	20百万円

# 連結損益計算書（要約）

第20期第2四半期  
決算ハイライト



（単位：千円）

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第2四半期累計	第2四半期累計		
売上高	1,991,407	1,579,367	△412,039	△20.7%
営業利益	△109,050	20,433	129,483	—
経常利益	△89,210	24,151	113,361	—
四半期純利益	△26,378	△20,613	5,764	—

## 損益計算書のポイント

### ■売上高

前期連結除外した子会社4社の売上(前年同期の売上高に占める割合は40.9%)減少が影響するも、ITソリューション事業の売上高が前年同期比で42.9%増加したことにより減少幅を抑えました。

### ■営業利益

グループ全体での経費適正化推進、第1四半期におけるITソリューション事業の売上増による寄与、赤字状態であった子会社4社(前年同期営業損失計48,257千円)の連結除外により改善しました。

### ■四半期純利益

投資有価証券評価損5,980千円、契約解除損失4,151千円、本社移転費用26,750千円を計上しました。前年は、子会社株式売却益63,452千円を計上しています。

# 連結貸借対照表（要約）

（単位：千円）

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当第2四半期末	科目	前期末	当第2四半期末
現金及び預金	1,174,947	1,089,136	買掛金	56,744	80,878
売掛金	395,731	361,810	長期借入金（1年内）	78,360	※ 98,360
たな卸資産	16,167	101,303	未払金	65,077	92,676
その他	34,154	64,427	未払費用	188,424	97,655
流動資産合計	1,621,001	1,616,677	その他	98,802	116,109
有形固定資産	232,009	221,282	流動負債合計	487,409	485,679
無形固定資産	336,554	308,284	長期借入金	235,220	197,290
投資その他の資産	111,829	97,030	その他	7,620	6,804
固定資産合計	680,392	626,597	固定負債合計	242,840	204,094
			負債合計	730,249	689,773
			純資産の部		
			株主資本合計	1,476,929	1,457,166
			評価・換算差額等合計	220	1,901
			少数株主持分	93,994	94,433
			純資産合計	1,571,144	1,553,501
資産合計	2,301,393	2,243,274	負債純資産合計	2,301,393	2,243,274

※短期借入金20,000千円を含んでおります。



# 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

第20期第2四半期  
決算ハイライト



（単位：千円）

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第2四半期累計	第2四半期累計		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,284	△60,807	△48,522	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,248	△2,905	98,342	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△369,731	△17,930	351,801	—
現金及び現金同等物の増減額	△483,264	※ △56,710	426,553	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,500,686	1,011,766	△488,920	△32.6%
現金及び現金同等物の期末残高	1,017,422	955,055	△62,366	△6.1%

※連結子会社の決算期変更による現金及び現金同等物の増加額24,933千円を含んでおります。

## キャッシュ・フロー計算書のポイント

### ■営業活動によるキャッシュ・フロー

減価償却費13,665千円、のれん償却額27,882千円、本社移転費用14,467千円、  
売上債権の増加10,833千円、未払費用等その他の負債の減少29,306千円、たな卸資産の増加84,703千円

### ■投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の払戻と解約による純収入額28,646千円、保証金及び敷金の差入による支出23,422千円、  
有形固定資産の取得による支出8,317千円

### ■財務活動によるキャッシュ・フロー

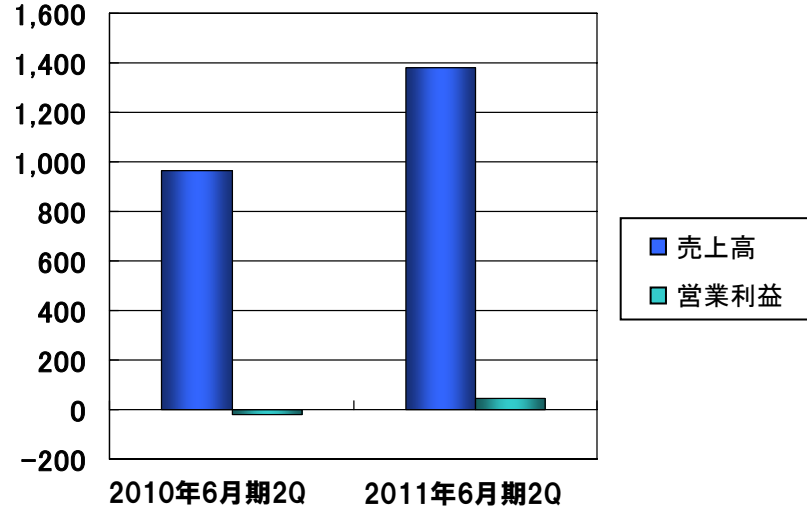
長期借入金の返済額37,930千円、短期借入金による収入20,000千円

# セグメント情報 | ITソリューション事業

第20期第2四半期  
決算ハイライト



(単位:百万円)



## 事業の概況

### ITソリューション

第1四半期におけるアクモス株式会社ソリューション事業部のネットワーク整備事業にかかる大口案件の引き渡しが、売上増加と営業利益の改善に寄与しました。ITソリューション事業内において、前連結会計年度に取得した医療系システム開発会社と当社との業務協力や人材の交流を進めており、収益力の向上を図っております。

(単位:千円)

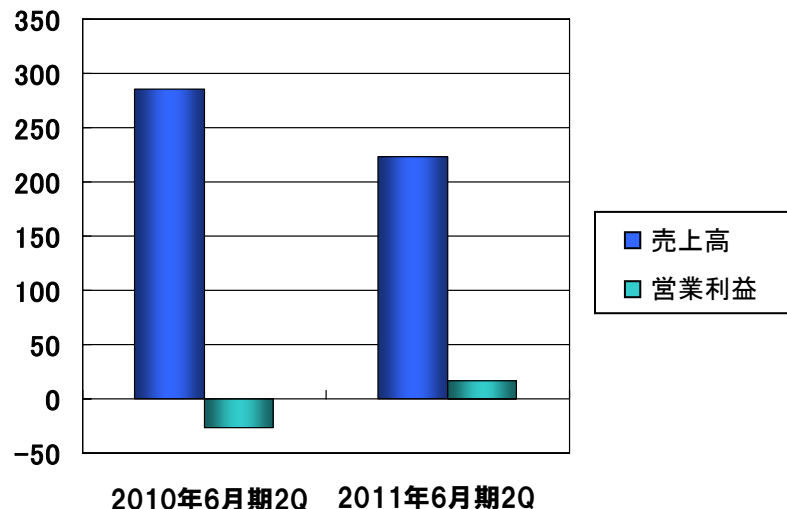
	2010年6月期	2011年6月	増減	
	第2四半期累計	第2四半期累計		
売上高	964,380	1,377,688	413,308	42.9%
外部	964,380	1,356,970	392,589	40.7%
内部	—	20,718	—	—
営業利益	△18,834	47,063	65,898	—

※2010年6月期決算より、セグメントの区分を変更しておりますので、2010年6月期第2四半期の数値については変更後のセグメントに組替えております。

# セグメント情報 | ITサービス事業



(単位:百万円)



## 事業の概況

### ■ 情報処理サービス

新規取引先の開拓と共に、既存顧客の新たなニーズの開拓にも注力しました。  
新たな取引案件は、売上規模では小口案件が多いものの、着実にその数を増やしております。

### ■ IT製品のテストニング

当期において売上回復の兆しが認められます。  
前連結会計年度に計画していた事業再構築の施策は当四半期末までに一通り完了しており、賃料の削減分を含めた収益改善効果が第3四半期以降に現れてくると見込んでおります。

(単位:千円)

	2010年6月期	2011年6月	増減	
	第2四半期累計	第2四半期累計		
売上高	285,317	223,167	△62,150	△21.8%
外部	285,317	222,397	△62,920	△22.1%
内部	—	770	770	—
営業利益	△26,251	17,140	43,392	—

※2010年6月期決算より、セグメントの区分を変更しておりますので、2010年6月期第2四半期の数値については変更後のセグメントに組替えております。

# 第20期 通期業績予想 (2010/8/3発表)

第20期第2四半期  
決算ハイライト



## 連結

(単位：百万円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減
	通期実績	通期見通し	
売上高	3,911	3,300	△15.6%
営業利益	△105	36	—
経常利益	△66	30	—
当期純利益	41	30	△28.5%
1株当たり当期純利益(円)	432.63	309.29	—

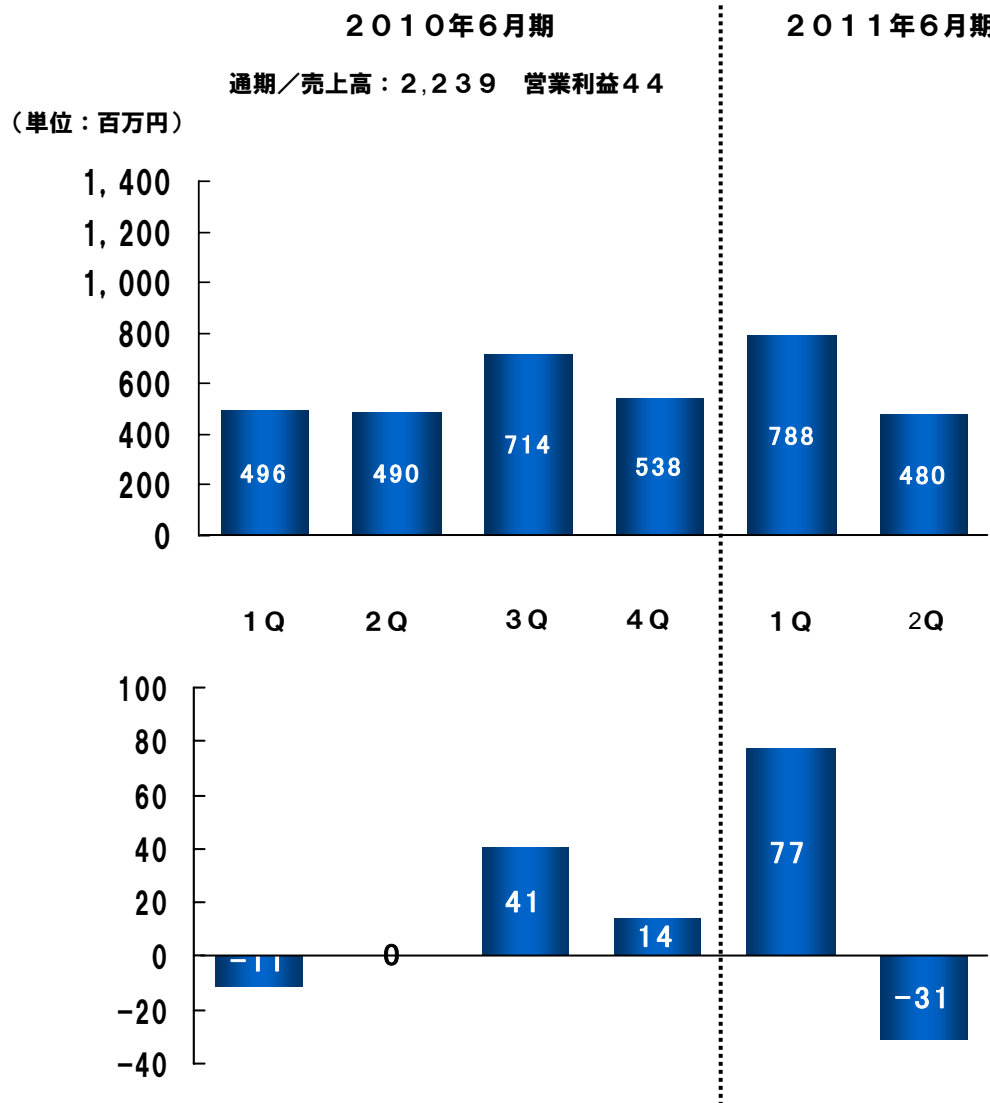
## 単体

(単位：百万円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減
	通期実績	通期見通し	
売上高	2,239	2,600	16.1%
営業利益	44	90	102.0%
経常利益	72	80	10.5%
当期純利益	23	75	226.1%
1株当たり当期純利益(円)	237.14	773.24	—

# (参考) 単体 売上高・営業利益の推移

第20期第2四半期  
決算ハイライト



## 売上高

2011年6月期（第20期）第2四半期累計  
売上高 1,269百万円

第1四半期に完了したソリューション事業部の  
ネットワーク整備事業関連の売上が寄与し、  
前年同期比で28.7%の増加となっています。

## 営業利益

2011年6月期（第20期）第2四半期累計  
営業利益 45百万円

第1四半期の売上による寄与に加えて、  
前期より続く固定費削減効果により、  
前年同期比で57百万円の増加となりました。

販売費及び一般管理費 前年同期比 7百万円削減

# (参考) 単体損益計算書 (要約)

第20期第2四半期  
決算ハイライト



(単位：千円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第2四半期累計	第2四半期累計		
売上高	986,802	1,269,565	282,762	28.7%
営業利益	△12,028	45,780	57,808	—
経常利益	5,592	49,142	43,550	778.7%
四半期純利益	78,840	18,450	△60,390	△76.6%

## 損益計算書のポイント

### ■売上高

第1四半期に完了したソリューション事業部のネットワーク整備事業関連の売上が寄与し、前年同期比28.7%増となりました。

### ■営業損失

第1四半期の売上による寄与、固定費削減効果により、前年同期比で57,808千円改善しています。

### ■四半期純利益

本社移転費用として10,667千円、投資有価証券評価損を5,980千円計上しています。前年は、子会社売却益75,000千円を計上しています。

# (参考) 単体貸借対照表 (要約)

第20期第2四半期  
決算ハイライト



(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当第2四半期末	科目	前期末	当第2四半期末
現金及び預金	910,904	823,820	買掛金	45,074	66,556
売掛金	288,464	281,003	長期借入金(1年内)	78,360	78,360
たな卸資産	11,110	79,344	未払金	39,385	62,368
その他	42,739	28,260	未払費用	168,311	85,303
流動資産合計	1,253,218	1,212,429	賞与引当金	18,302	26,952
有形固定資産	188,035	191,342	その他	48,848	88,756
無形固定資産	3,819	5,484	流動負債合計	398,281	408,296
投資その他の資産	436,558	464,591	長期借入金	235,220	197,290
固定資産合計	628,412	661,419	固定負債合計	235,220	197,290
			負債合計	633,501	605,586
			<b>純資産の部</b>		
			株主資本合計	1,247,909	1,266,360
			評価・換算差額等合計	220	1,901
			純資産合計	1,248,130	1,268,261
資産合計	1,881,631	1,873,848	負債純資産合計	1,881,631	1,873,848

■本資料について■

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しが変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しに関する記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営情報管理部 IR・コーポレート室 TEL:03-5217-3123



# (Info.) アクモスグループ事業



	ITソリューション		ITサービス	
ソリューション & サービス	ACMOS	ACMOS ソーシングサービス	G's staff 情報処理サービス	XXCAL 検証サービス
コンサルティング	公共系システム 産業系システム 制御システム 情報システム エンベデッドシステム	産業系システム 製造系システム 医療系システム		品質向上 コンサルティング
SI ソフトウェア開発				
IT基盤 ネットワーク構築				
保守・運用サービス	24時間・365日体制			
検証サービス				規格認証 第三者検証 ユーザビリティ評価
情報処理サービス			アンケート集計解析 (WEB/マークシート/紙) 試験採点集計・データ入力	
BPO			各種イベント事務支援	

# (Info.) アクモスグループ一覽

第20期第2四半期  
決算ハイライト



## アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円  
売上高 2,203百万円 社員数 221名  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8号 野村不動産神田小川町ビル4階  
TEL:03-5217-3121 FAX:03-5217-3122  
<http://www.acmos.co.jp>



お問合せ先 [hp\\_biz@acmos.co.jp](mailto:hp_biz@acmos.co.jp)

主要取引先 株式会社日立製作所、株式会社日立情報制御ソリューションズ、富士通株式会社、株式会社常陽銀行、株式会社日立ビルシステム、日立電線株式会社、日立建機ビジネスフロンティア株式会社、アルパイン株式会社、KDDI株式会社、官公庁他

## ACMOSソーシングサービス株式会社 (2010年7月商号変更 旧社名 日本メカトロニクス株式会社)

設立 1981年3月 資本金 1,300万円  
売上高 240百万円 社員数 33名  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番8号 野村不動産神田小川町ビル4階  
TEL:03-5217-3332 FAX:03-5217-3334  
<http://www.acmos-ss.jp>



お問合せ先 [info@acmos-ss.jp](mailto:info@acmos-ss.jp)

主要取引先 日本電気株式会社、NECソフト株式会社、東京医科大学病院、埼玉病院他

## 株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円  
売上高 236百万円 社員数 15名  
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番8号 野村不動産神田小川町ビル3階  
TEL:03-5217-3131 FAX:03-5217-3134  
<http://www.gstf.jp/>



お問合せ先 [inquiry@gstf.jp](mailto:inquiry@gstf.jp)

主要取引先 官公庁(法務省)、大学(京都大学)、民間企業(三菱商事株式会社)、労働組合他

## 株式会社エクスカル

設立 1998年3月 資本金 2,600万円  
売上高 232百万円 社員数 17名  
所在地 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地  
横浜ビジネスパークイーストタワー14階  
TEL:045-332-7333 FAX:045-332-7444  
<http://www.xxcal.co.jp/>



お問合せ先 [kksales@xxcal.co.jp](mailto:kksales@xxcal.co.jp)

主要取引先 パナソニック株式会社、株式会社東芝、ソニー株式会社、NTTDocomo株式会社、アマノ株式会社、キヤノン株式会社他